



AKASHI

拠点用

共有PC打刻設定マニュアル

WindowsPC/ブラウザ用

ソニービズネットワークス株式会社

AKASHI コンタクトセンター

1.共有PC打刻について

共有の端末から打刻する方法について 2

2.セットアップ

(1)PaSoRi用ソフトウェアのインストール 4

(2)Adobe Flash Playerのインストール 6

3.ブラウザの設定

chromeのAdobe Flash Player利用許可 8

4. PaSoRiの接続

PCのUSBポートにPaSoRiを接続する 11

共有PC打刻画面を表示し、打刻を行なう 11

5.困った時には

(1) アプリケーションのインストール状況の確認 12

(2) PaSoRi自己診断の実行 14

(3) chromeのAdobe Flash Player利用許可確認 16

(4) 登録されているカードの確認 21

1.共有PC打刻について



共有の端末から打刻する方法について

AKASHIでは、各自のPCやスマートフォンで打刻を行うこと、複数名が同一の端末で打刻を行なうことが可能です。

本マニュアルでは、**共通のWindows端末ブラウザにてカード打刻を行なうための設定**をご案内します。



- 共有PCによるカード打刻に必要な機器
 - ・インターネット回線
 - ・Windows7、Windows8.1、Windows10のPC
 - ・FeliCa対応ICカードリーダー・ライター「PaSoRi」
※対応機種 RC-S320～RC-S380

- 共有PCによるカード打刻に必要なソフトウェア
 - ・推奨ブラウザ
※Internet Explorer 11、chrome、FireFox
 - ・NFCポートソフトウェア（PaSoRi用ドライバソフト）

1.共有PC打刻について



【ご注意点】

- ・打刻をするためのFeliCaカードの登録は事前に行ってください。
登録がされていないカードに関しては企業管理者に確認を行ってください。
- ・インターネットに接続ができない、ダウンロード中にエラーが発生した等の場合には、AKASHIコンタクトセンターでは対応できません。
貴社情報システム管理担当者にご確認ください。
- ・打刻の設定前にWindows Updateやブラウザのバージョンの更新を行い、PCの環境を最新の状態にしてください。

2.セットアップ



必要なソフトウェアを共有PC打刻を行なうPCにインストールします。

(1) PaSoRi用ソフトウェアのインストール

①下記URLより**NFCポートソフトウェア**（FeliCaポートソフトウェア）をダウンロードします。

<http://www.sony.co.jp/Products/felica/consumer/download/felicaportsoftware.html>



※上記はRC-S380、RC-S370、RC-S330用のソフトウェアとなります。RC-S320に関しては以下よりダウンロードしてください。

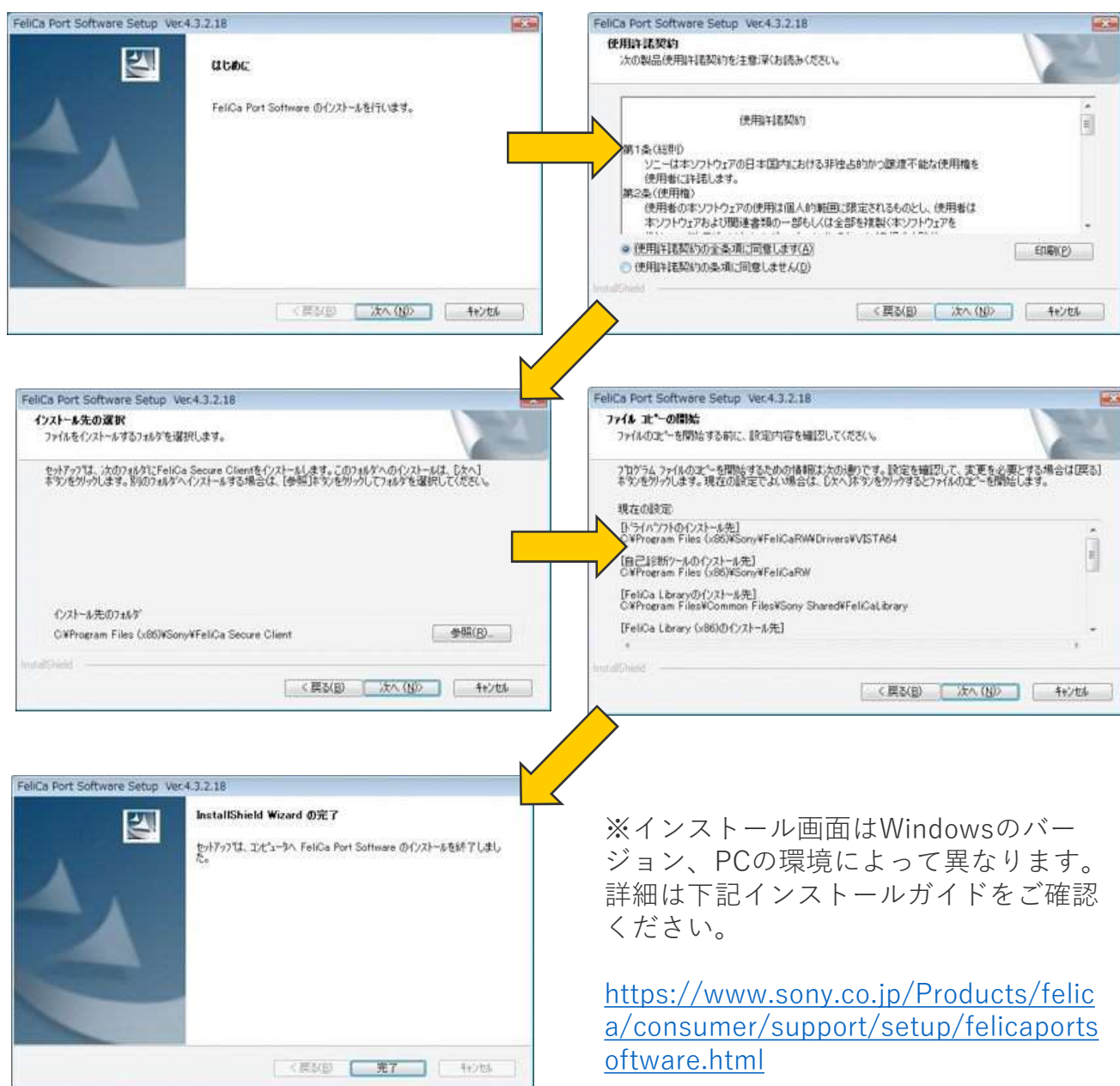
https://www.sony.co.jp/Products/felica/consumer/download/old2_felicaportsoftware.html

また、下記URLより「**インストールガイド**」をご確認の上、インストールをしてください。

<https://www.sony.co.jp/Products/felica/consumer/support/setup/felicaportsoftware.html>

2.セットアップ

②ダウンロードしたソフトウェアをウィザードに従いインストールします。インストールが完了すると下記のように完了画面が表示されます。「完了」をクリックし、インストールを終えてください。



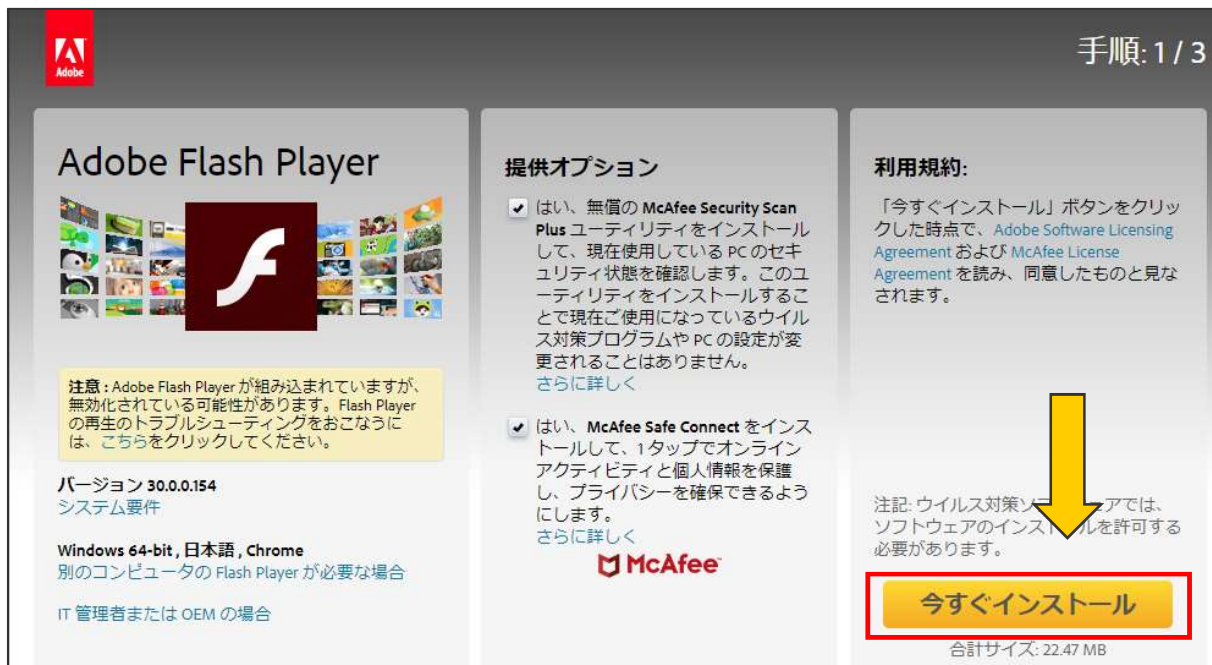
(2) Adobe Flash Playerのインストール

①下記URLより**Adobe Flash Player**をインストールします。
Adobe Flash Playerは、利用するブラウザによって種類が異なります。
必ず共有PC打刻で利用するブラウザで下記URLにアクセスを行って
ください。

また、Adobe Flash Playerは常に最新のバージョンをインストールする
必要があります。既にインストールされている場合でも、以下URL
より最新版のインストールをしてください。

<https://get.adobe.com/jp/flashplayer/>

②提供オプションのチェックなどを確認し、「今すぐインストール」
をクリックします。



Adobe Flash Player

手順: 1 / 3

注意: Adobe Flash Player が組み込まれていますが、無効化されている可能性があります。Flash Player の再生のトラブルシューティングをおこなうには、こちらをクリックしてください。

バージョン 30.0.0.154
システム要件

Windows 64-bit, 日本語, Chrome
別のコンピュータの Flash Player が必要な場合

IT 管理者または OEM の場合

提供オプション

- はい、無償の McAfee Security Scan Plus ユーティリティをインストールして、現在使用している PC のセキュリティ状態を確認します。このユーティリティをインストールすることで現在ご使用になっているウイルス対策プログラムや PC の設定が変更されることはありません。
さらに詳しく
- はい、McAfee Safe Connect をインストールして、1 タップでオンライン アクティビティと個人情報を保護し、プライバシーを確保できるようにします。
さらに詳しく

McAfee

利用規約:

「今すぐインストール」ボタンをクリックした時点で、[Adobe Software Licensing Agreement](#) および [McAfee License Agreement](#) を読み、同意したものと見なされます。

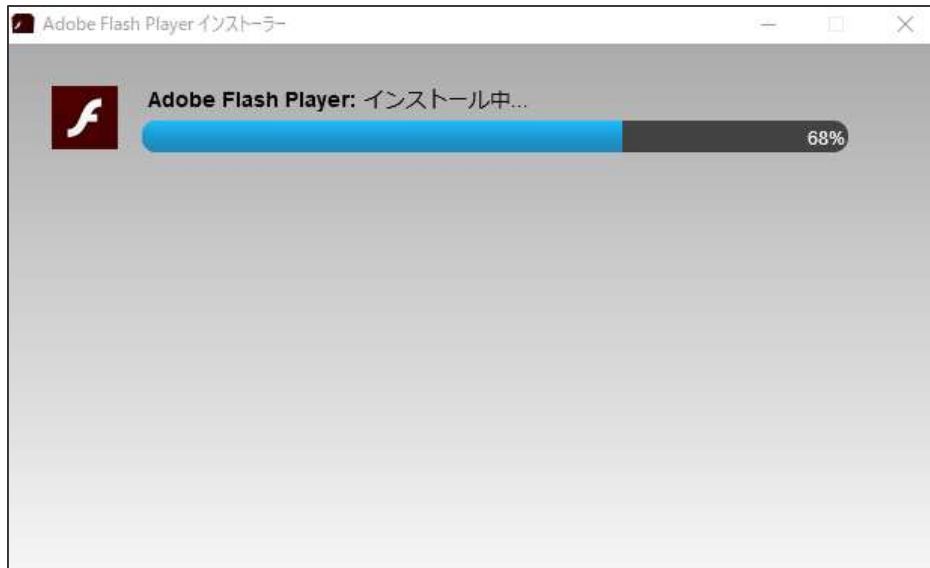
注記: ウイルス対策ソフトウェアでは、ソフトウェアのインストールを許可する必要があります。

今すぐインストール

合計サイズ: 22.47 MB

2.セットアップ

③画面のウィザードに従いインストールします。



④インストールが完了すると下記のように完了画面が表示されます。「終了」をクリックし、インストールを終えてください。



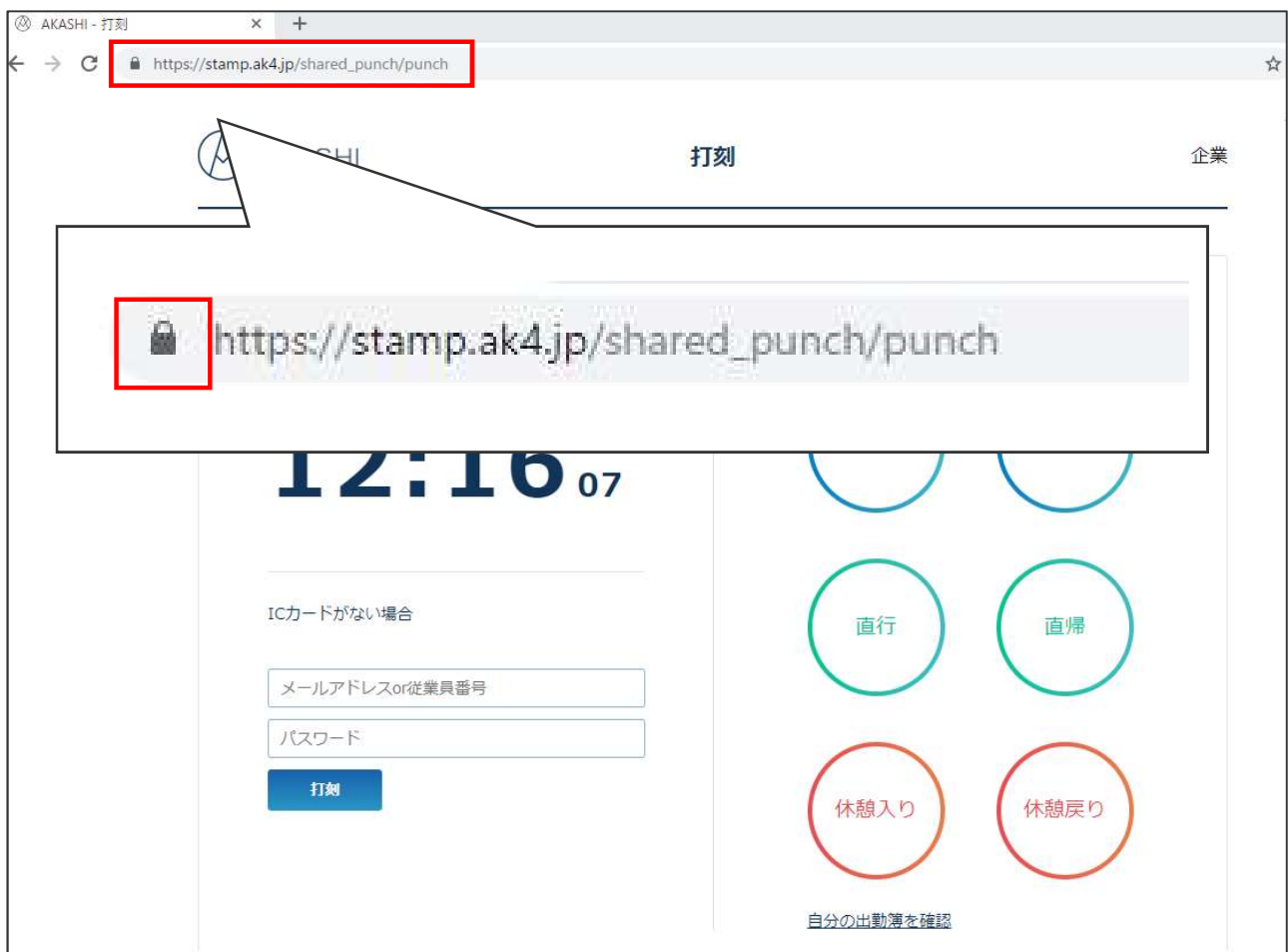
chromeのAdobe Flash Player利用許可

※chromeでは2018年9月現在、起動時にFlash Playerの利用許可が必要となっています。セットアップ後も画面起動の際には許可としてください。

共有PC打刻をchromeで行う場合には、Flash Playerの利用許可URL設定が必要になります。

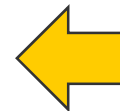
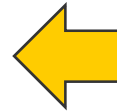
※Internet Explorer 11では本設定は必要ありません。

①共有PC打刻画面を表示し、URL欄にある  をクリックします。



3. ブラウザの設定

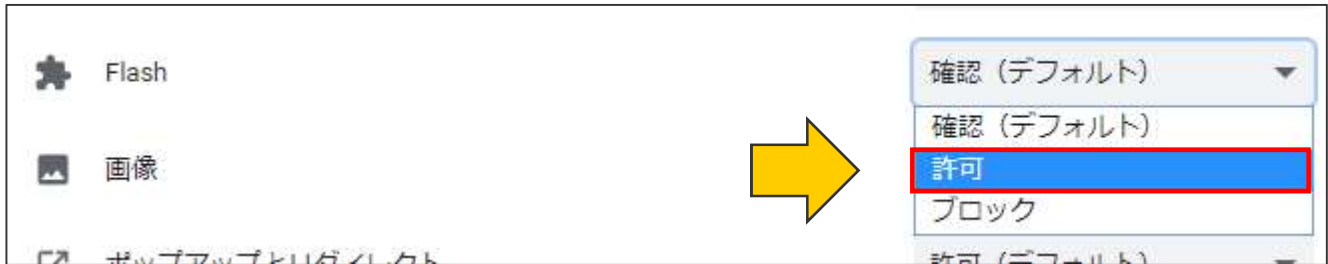
②下記メニューが表示されるので、「サイトの設定」をクリックし、表示された画面に「Flash」と表示されていることを確認します。



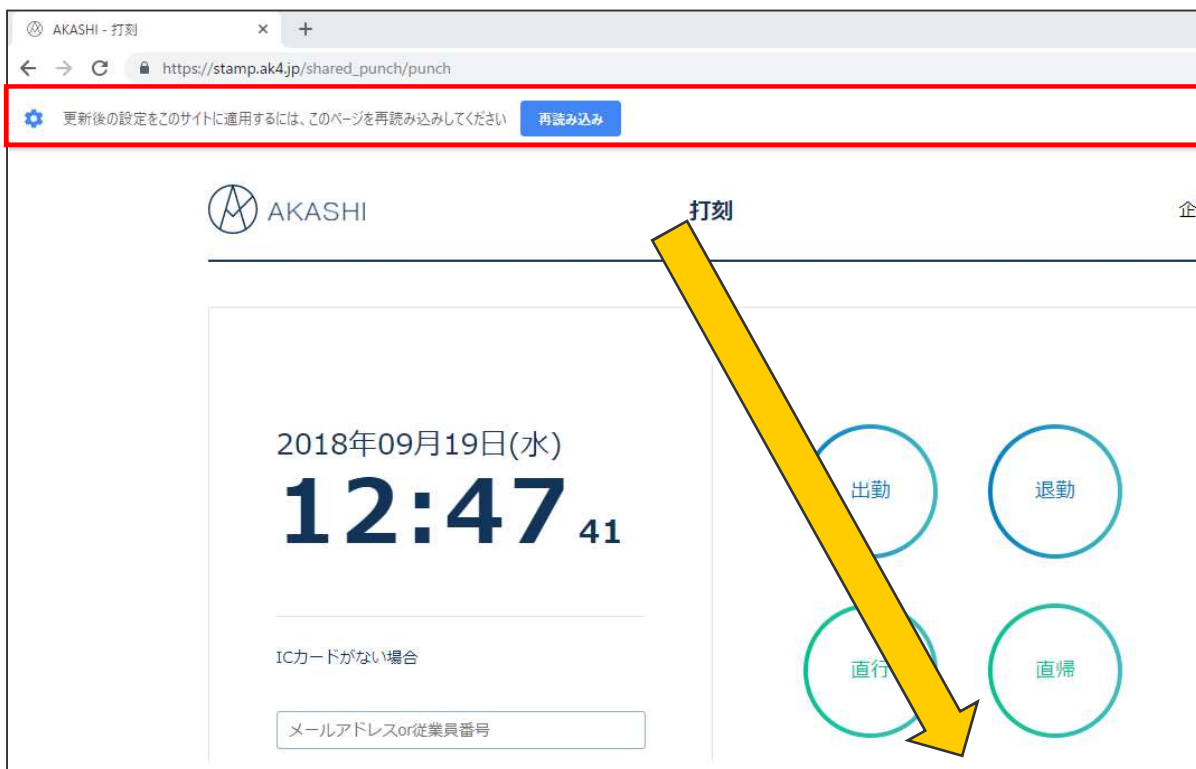
3.ブラウザの設定



③「Flash」をプルダウンより「許可」として、設定のタブを閉じます。



④共有PC打刻のタブに戻ると、以下メッセージが表示されます。「再読み込み」をクリックしてください。

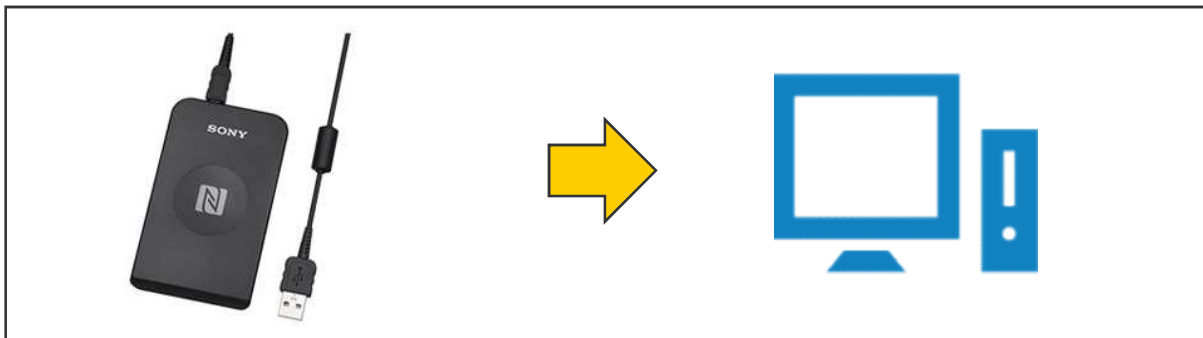


4.PaSoRiの接続



PCのUSBポートにPaSoRiを接続する

PCのUSBポートにPaSoRiを接続します。
接続後インストールされたPaSoRiのドライバソフトウェアにより、PaSoRiが認識されます。

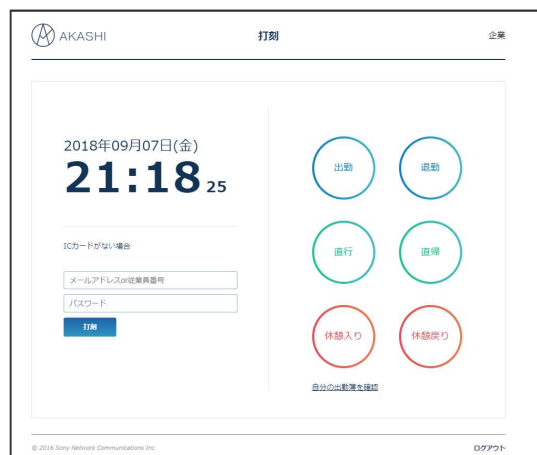


※一台のPCに接続できるPaSoRiは一台までとなります。
複数のUSBポートがあっても、PaSoRiはPCごとに一台での利用となります。

共有PC打刻画面を表示し、打刻を行なう

以下共有PC打刻画面のURLよりログインし、カード打刻を行なってください。

https://stamp.ak4.jp/shared_punch/punch



5.困った時には



すべてのセットアップが終わった段階で共有PC打刻画面より打刻が行えない場合には、以下をご確認ください。

(1) アプリケーションのインストール状況の確認

インストールを行ったPCの [コントロールパネル] ⇒ [アプリと機能] を開きます。

※下記はWindows10の画像となります。







アプリの一覧に以下がインストールされていることを確認してください。インストールがされていない場合には、再度インストールを行ってください。

- ・ 「Adobe Flash Player」 のNPAPI または 「Adobe Flash Player」 のPPAPI (chromeの場合はこちらのバージョンが必要)
- ・ NFC Port Software

5.困った時には



また、アプリの一覧画面には、インストールされた最終更新日時が表示されます。インストールを行った日より古い日付けの場合には、更新がされておきませんので、一旦アンインストール後に再度インストールを行ってください。

| | | | |
|--|---|-----------------------|---|
|  | Adobe Flash Player 30 NPAPI Adobe Systems Incorporated | 20.4 MB 2018/08/21 |  |
|  | Adobe Flash Player 30 PPAPI Adobe Systems Incorporated | 20.1 MB 2018/09/06 | |
|  | NFC Port Software Sony Imaging Products & Solutions Inc. | 957 KB 2018/02/27 | |

※ソフトウェアのアンインストール、インストールが行えない場合にはシステム担当者にご確認ください。

5.困った時には

(2) PaSoRi自己診断の実行

NFCポートソフトウェアがインストールされている場合、自己診断が行えます。自己診断することにより、NFCポートソフトウェアやPaSoRiが正しく認識されているか確認できます。



NFCポート自己診断 Ver.3.4.7.0 (NFC/FeliCaポートソフトウェア 5.6.1.2)

NFCポート/パソリの自己診断ウィザードを開始します。
NFCポート/パソリが正常かどうかをチェックします。

自己診断を開始する前に、以下の事項を確認してください。

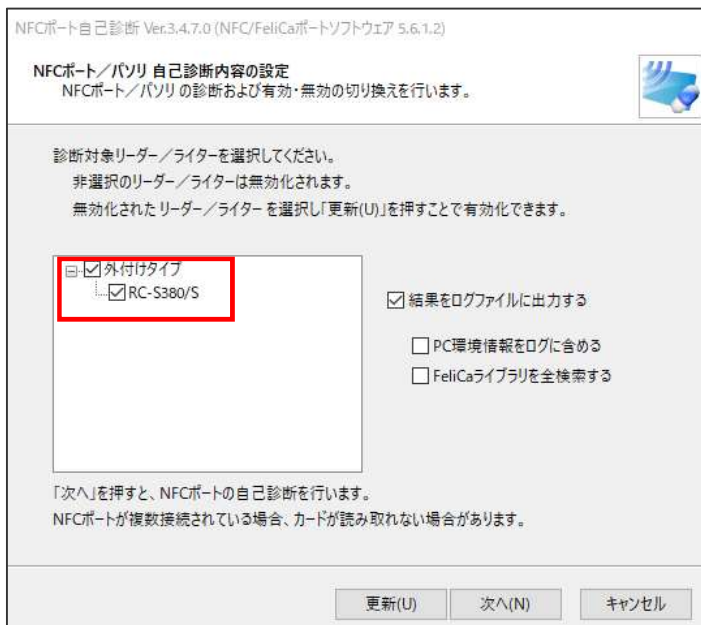
1. NFCポート/パソリを使用するアプリケーションが動いている場合には、そのアプリケーションを終了させてください。
2. カード（または、おサイフケータイ）をNFCポート/パソリに載せてください。
※NFCポート/パソリの使用法は、取扱説明書をご覧ください。
3. FeliCaポート搭載ワイヤレスキーボードをお使いの場合には、FeliCaボタンを押してください。

確認後、「次へ」を押してください。

次へ(N) キャンセル

①PCのUSBポートにPaSoRiを接続し、FeliCaカードをかざして、
[スタート] ⇒ [NFCポート] ⇒ [NFCポート自己診断]を起動します。

「次へ」をクリックします。



NFCポート自己診断 Ver.3.4.7.0 (NFC/FeliCaポートソフトウェア 5.6.1.2)

NFCポート/パソリ 自己診断内容の設定
NFCポート/パソリの診断および有効・無効の切り換えを行います。

診断対象リーダー/ライターを選択してください。
非選択のリーダー/ライターは無効化されます。
無効化されたリーダー/ライターを選択し「更新(U)」を押すことで有効化できます。

外付けタイプ
 RC-S380/S

結果をログファイルに出力する

PC環境情報をログに含める

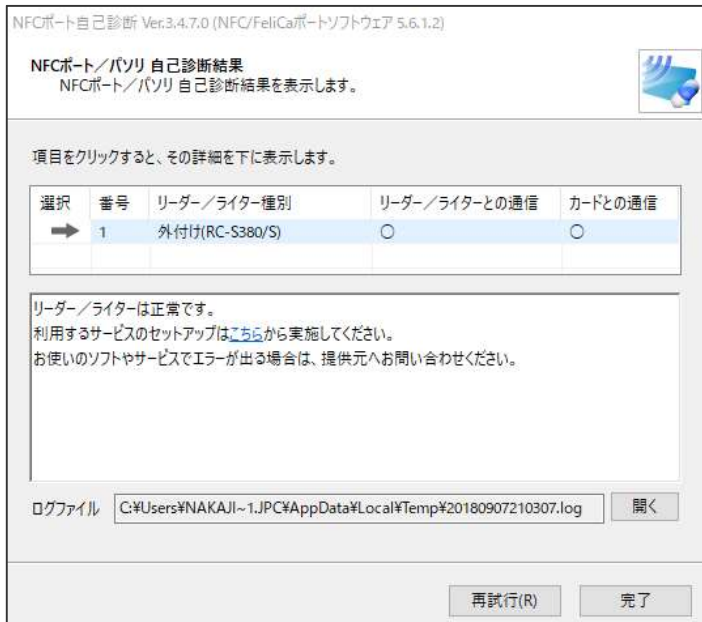
FeliCaライブラリを全検索する

「次へ」を押すと、NFCポートの自己診断を行います。
NFCポートが複数接続されている場合、カードが読み取れない場合があります。

更新(U) 次へ(N) キャンセル

②外付けタイプがチェックされているのを確認し、
「次へ(N)」をクリックしてください。

5.困った時には



③診断結果が表示されます。

■リーダー/ライターとの通信が×の場合

⇒USBポートに接続されたPaSoRiを再度挿し直してお試しください。

■カードとの通信が×の場合

⇒別のFeliCaカードにて自己診断をご確認ください。

■リーダー/ライターとの通信、カードの通信共に○の場合


⇒PCとPaSoRi間の動作には問題がありません。

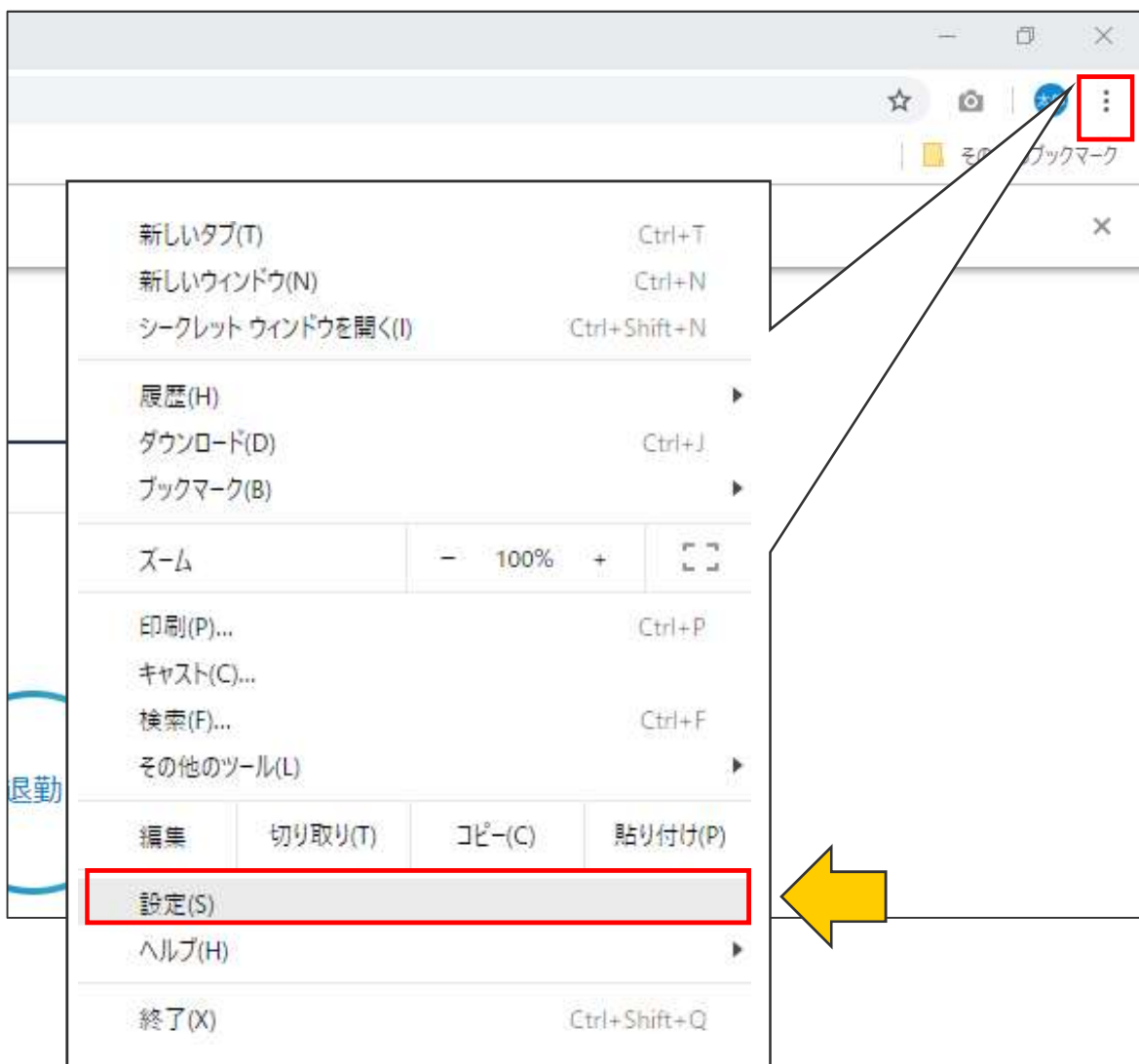
自己診断は終了し、再度ブラウザを立ち上げて共有PC打刻を確認してください。

(3) chromeのAdobe Flash Player利用許可確認

※chromeでは2018年9月現在、起動時にFlash Playerの利用許可が必要となっています。セットアップ後も画面起動の際には許可としてください。

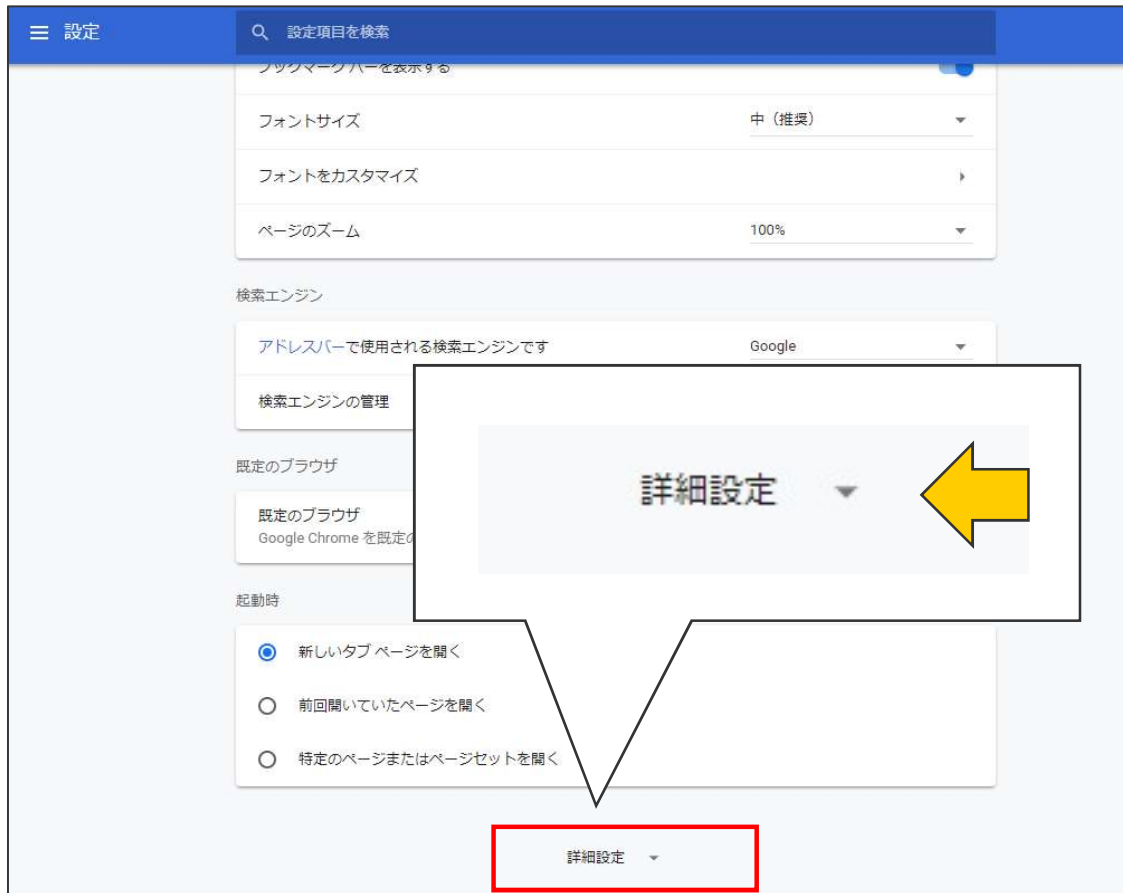
Chromeでの利用の場合、設定画面にて、Flash Playerの利用許可URL設定に共有PC打刻用のURLが登録されているか確認します。

①Chrome右上にある  マークをクリックし、表示されたメニューの「設定 (S)」をクリックします。

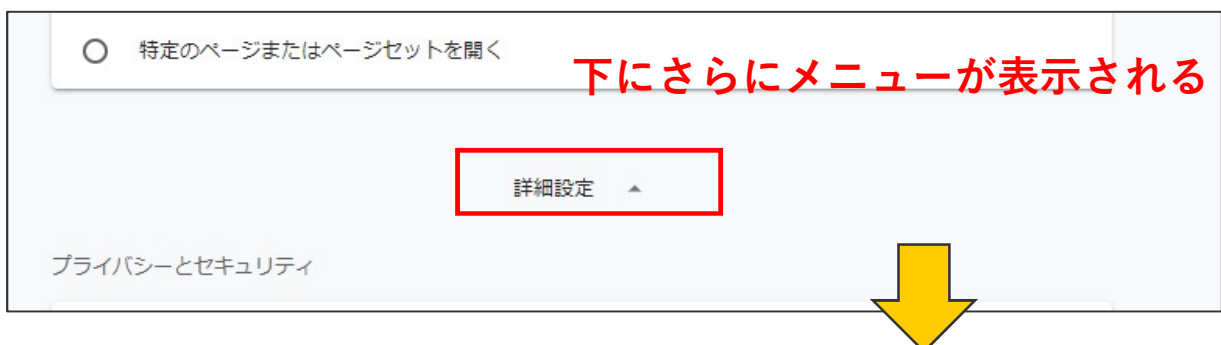


5.困った時には

②設定画面が表示されるので、下までスクロールをし、「詳細設定」をクリックします。



③更に下に詳細の設定画面が表示されます。下に少しスクロールします。



5.困った時には

- ④ 「プライバシーとセキュリティ」の項目内にある「コンテンツの設定」をクリックします。



詳細設定 ▲

プライバシーとセキュリティ

Google Chromeは、より快適なブラウジングを提供する目的でウェブサービスを使用することがあります。これらのサービスは無効にすることもできます。 [詳細](#)

- ウェブサービスを使用してナビゲーションエラーの解決を支援する
- 予測サービスを使用してアドレスバーに入力した検索と URL を補完する
- 危険なアプリやサイトの検出に役立てるために一部のシステム情報やページのコンテンツを Google に自動送信する
- 予測サービスを使用してページをより迅速に読み込む
- 危険なサイトからユーザーとデバイスを保護する
- ウェブサービスを使用してスペルミスの解決を支援する
ユーザーがブラウザに入力した内容を Google に送信し、高度なスペルチェックを行います
- 使用統計データと障害レポートを Google に自動送信する
- 閲覧トラフィックと一緒に「トラッキング拒否」リクエストを送信する
- お支払い方法を保存しているかどうかの確認をサイトに許可する
- 証明書の管理
HTTPS / SSL の証明書と設定を管理します 
- コンテンツの設定**
ウェブサイトに使用を許可する情報や、表示してもよいコンテンツを管理します 
- 閲覧履歴データを消去する
閲覧履歴、Cookie、キャッシュなどを削除します 


5.困った時には

- ⑤ 「コンテンツの設定」画面が表示されるので、「Flash」をクリックします。



5.困った時には



⑥「Flash」画面が表示されるので、「最初に確認する（推奨）」は  としてONになっていること、また、「許可」に下記共有PC打刻用のURLが登録されていることを確認してください。

<https://stamp.ak4.jp>



共有PC打刻用のURLが登録されていない場合には、本マニュアルP8からの設定を行ってください。

(4) 登録されているカードの確認

自己診断で正常となるカードにも関わらず、AKASHIでの打刻の際に以下のように表示される場合には、AKASHIの管理画面にて紐づけが行われていないカードの可能性があります。
企業管理者に連絡して、カードの登録が完了しているかご確認ください。

ご使用のカードは利用できません。

キャンセル